

令和4年7月29日

株式会社 清水銀行

「2022 清水銀行の現況 統合報告書 ディスクロージャー資料」の開示について

清水銀行（頭取 岩山靖宏）は、2022年3月期における当行の財務情報および非財務情報をステークホルダーの皆さまに説明する資料として「2022 清水銀行の現況 統合報告書 ディスクロージャー資料」を作成いたしましたので、ご案内いたします。なお、本資料は、銀行法第21条に基づく「業務及び財産の状況に関する説明書類」（ディスクロージャー資料）を兼ねております。

本資料は最寄の本支店、出張所、ローンセンター等において内容を閲覧できる環境を整えているほか、当行ウェブサイトにてご覧いただけます。

記

<2022 清水銀行の現況 統合報告書 ディスクロージャー資料の概要>

主な掲載内容 (本誌)	<ul style="list-style-type: none">■ 清水銀行について (経営理念、当行のあゆみ、地域のポテンシャル、価値創造プロセス、トップメッセージ/中期経営計画、財務・非財務ハイライト)■ 価値創造に向けた取り組み (サステナビリティ、法人向けサービス、個人向けサービス、地域経済活性化、人財育成、デジタル化)■ 価値創造を支える経営基盤 (ステークホルダーとのコミュニケーション、コーポレート・ガバナンス、リスク管理、コンプライアンス、組織体制・グループ会社)
ページ数	本誌：40ページ（表紙除く） 別冊：56ページ（表紙除く）
開示方法	本支店、出張所、ローンセンターに冊子を備え置いております。 別途、当行ウェブサイトにて電磁的方法で開示しております。 (https://www.shimizubank.co.jp/aboutus/disclosure/) をご覧ください。

これからも、あらゆるステークホルダーの皆さまとの信頼関係をより強固なものとし、当行と安心してお取引いただけるよう、ディスクロージャー資料をはじめ積極的な情報開示に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ 清水銀行 経営企画部 宮坂 TEL 054-353-7895

